



お使いの設備・建材のお手入れ情報が スマホでカンタンに入手できます

ALIAの「お手入れ・点検ポータル」にアクセスすると、各メーカーのお手入れサイトに簡単に飛ぶことができ、いろいろな情報が得られます！不具合や異常を発見した場合には、専門家（工務店、リフォーム店、販売店、メーカーなど）に相談しましょう。

「お手入れ・点検ポータル」の使い方

右のバーコードをスマホで読む

「お手入れ・点検ポータル」あるいは、下記 URL から
で検索 <https://tenken1010.org/portal/>



ポータルトップから
メーカーお手入れポータル
を選ぶ



Step1
「キッチン」などの
部位を選ぶ



Step2
メーカー名を
選ぶ



選んだ
メーカー
サイトへ

ご存じでしたか？住宅設備・建材には点検が必要です。

- ★住宅設備・建材には寿命があります。定期的に、最低でも1年に1回は点検をしてみてください。
- ★故障したまま使い続けると思わぬ事故につながる危険があります。
定期的な点検の実施と、適切な本体補修・交換により“まさかの事故”を防ぎましょう。
- ★また、壊れてからの取替えでは、設備機器が使えない期間が発生しますし、取替えの際に十分な検討が出来ないと、取替え後の満足度が低いとの調査結果もあります（2022年ALIA調査）。
- ★日頃から「お手入れ・点検ポータル」でメーカーのお手入れサイトにアクセスして、ご自宅の設備・建材をチェックしてみてください。

一般社団法人 リビングアメニティ協会

不具合や異常を
発見したら専門家に
相談しましょう。



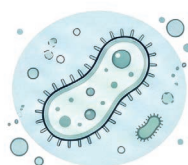
「住まいのコラム」

住まいや住宅設備・建材に関するお役立ち情報のプチネタを「住まいのコラム」として配信させていただいております。過去の配信分も一覧でご覧いただけますので、ご興味おありのコラムに是非お目通しください。

お風呂場のピンク汚れ、イヤですよね！

実はあれ、カビではなく、酵母などの微生物の集まり。発生しやすいのは、石けんカスや皮脂などの栄養が豊富な場所。特に湿気がこもりやすい排水口付近や、シャンプーボトルの底、パッキンの隙間などは要注意です。

ピンク汚れの正体と発生場所

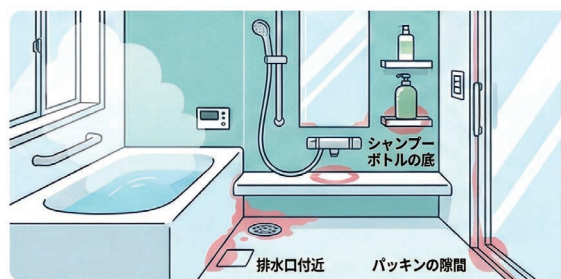


正体はカビではなく「微生物」
石けんカスや皮脂を栄養にして増殖する、
酵母などの集まりです。

ポイントはこまめな掃除と乾燥！

- ・発生初期なら、中性洗剤をつけたスポンジでこすり洗いし、しっかり水で流せばOK
- ・頑固な汚れには、酸素系漂白剤が効果的です
- ・排水口のヌメリは、重曹とクエン酸を混ぜて発泡させるとスッキリ！

湿気がこもる場所が「要注意」



最大の予防策は「換気と乾燥」

日頃から換気を良くし、ボトルの底などを定期的に拭くのがコツです。

日頃から換気を良くし、浴室を乾燥させることが大切です
シャンプーボトルの底なども定期的に拭き、ピンク汚れの発生を防ぎましょう！

快適なバスタイムのためにも、ピンク汚れ対策、今日から始めてみませんか？

- ・各メーカーのお手入れの仕方はこちらから
ポータルページへ

<これまでの配信コラム例>

- ・誰でも簡単！床掃除の基本
- ・冬のガス給湯器トラブル、凍結にご用心！
- ・火災警報器の点検 いつやろう を 今すぐやろう！
- ・放置すると大変！レンジフードの悲劇あるある
- ・お風呂場のピンク汚れ、イヤですよね！
- ・おしり快適！季節に合わせた温水洗浄便座の温度設定のススメ
- ・台風シーズン到来！玄関ドアを守るための3つのポイント
- ・キッチン災害時の危険がいっぱい！しっかり対策で安心確保！
- ・夏のトイレのにおい&輪ジミ対策
- ・光熱費、少しでも減らしたいですよね？

「自分で点検!ハンドブック」

冊子もご用意しております。
ホームページから購入または
データダウンロードが可能です。

